



SAUNA

9月/326号

発行所 社団法人日本サウナ協会
〒東京 03 (5275) 1541(直)
FAX 03 (5275) 1543
〒102-0085 東京都千代田区六番町1
(番町一番館ビル2F)

献血協力 に対する 無料招待券配布は中止

最新の韓国温浴施設12月視察

(社)日本サウナ協会は九月十一日東京で「平成十五年度第2回理事会」を開催。今秋のメイン行事、全国オーナー・幹部研修会の開催をはじめ、来年の全国総会開催地は「京都」に内定、全国献血キャンペーンに伴う無料招待券の配布中止、韓国温浴施設視察を十二月上旬に計画するなど多くの議題が了承された。(2、3、5面に関連記事)

来年の全国総会は京都に!

理事会は同日午後、東京ドームホテル会議室(東京都文京区)で開催された。主な議題は――

- (1)今秋に開催される全国オーナー・幹部研修会について岡崎・組織強化部会長から説明があり、「多くの参加者を得て実施したいので、ご協力いただきたい」と要請があった。
- (2)来年の全国総会はホストの関西支部(西部ブロック)が準備を進めており、同支部の洪里会長より「開

催地を「京都」にしほり、会場のホテルはいくつか候補をあげて検討している」と報告、了承された。

(3)これまで、春の全国献血キャンペーンで、献血に協力された方に配布していた「無料招待券」が、厚生労働省医薬局長の通知をうけて配布できなくなったことが、事務局より説明された。ただし、全国献血キャンペーンは奉仕活動の一環としてこれまでどおり実施する。店頭での募金活動に

よる献血関連車両の贈呈は継続する。

(4)加盟店看板のデザインを一新し、近く加盟店に配布する。

(5)サウナ管理士、健康士養成研修講座の今年度受講者数などが佐藤・教育部長より報告された。また、「集中講義のあり方、サウナ施設従事者の全員が受講しやすい土壌づくりのシステムを教育部会で検討していく」ことでも了承された。

(6)最新の韓国温浴施設視察並びに 韓国沐浴業中央会を代表訪問する海外視察団の派遣について、坂本・事業部長より説明、了承された。十二月三日から二泊三日の日程でソウルの「ソルサ」「ソウルレジャータウン」など、最新施設を視察する予定。

(7)十一月十九日(二十一日の三日間、大阪で開催される「関西ホテル・レストランショー」に関西支部として参加することが、同支部の洪里会長より説明。本部も助成することでも了承。

(8)山田相談役より、当協会と大阪市立大学公衆衛生教室との共同研究で「サウナの健康に関する効果を疫学的に評価する調査」について提案があり、今後プロジェクトチームで取り組む

2F・全国オーナー・幹部研修会スケジュール/元気なエイサーに声援 3〜5面・サウナ設備設置基準 6面・関西・定例会議/サウナあれこれ ④「ストロブ容量」
http://www.sauna.or.jp/



ニューデザインの協会加盟店かんぱん

献血キャンペーンで献血者に「無料招待券」の配布ができなくなった経緯については、今年五月十五日付の厚生労働省医薬局長より都道府県知事に通知された「自発的な無償献血」の定義について「献血者が、血液、血漿、その他の血液成分を自らの意志で提供し、かつそれに対して金銭または金銭の代替と見なされるもの支払いを受けないこと」との解釈が示されたことから中止をきめたもの。

「自発的な無償献血」の解釈が示され中止に



阿戸会長のあいさつ(右手前)

この後、体験入浴、懇親会で歓談した。

新年度事業計画など承認 埼玉県支部定時総会

埼玉県支部は八月二十二日、「平成十五年定時総会」をさいたま健康ランド(熊谷市)で開催。阿戸会長が開会あいさつで、平素の協力と支援にお

の概要を説明し、参加を勧めた。

議事は、大角事務局長の報告により平成十四年度事業報告、同収支決算報告、続いて平成十五年事業計画案などが審議され、承認され、木所副会長の閉会の挨拶で終了。

アフタータイムを演出する、爽やかなインプレッション

スキッと香って残らない
極微香・残香性ゼロ
新メンズコスメチック

【ヴェクトール】

VECTEUR

全14アイテム 価格2,000~3,000円(税抜)



5品セット(例)



3品セット(例)

「純」と「澄」――
クオリティを追求した
女性用自然派高級化粧品
〈全品・無着色・無香料〉――

Puremaje

【ピュアマージュ】
全3タイプ 価格3,000~4,000円(税抜)

第12回 全国オーナー・幹部研修会

主催 社団法人日本サウナ協会

- ◇日程 平成15年11月5日(水)
- ◇会場 「東京ドームホテル」
東京都文京区後楽1-3-61
TEL 03-5805-2111(代)
- ◇研修内容 講演、懇親会、体験入浴
- ◇参加費 1名25,000円(研修会、懇親会、体験入浴)
*交通費は自己負担で現地集合、現地解散
*宿泊希望は東京ドームホテル(協会割引料金)
(サ・税込) シングル1名利用@14,000円/ツイン2名利用@21,000円/トリプル3名利用@24,000円
- ◇贈呈 「アクアウエルネス」No.24 (03年10月31日発刊予定、総合ユニコム(株)発行、@5,000円)
- ◇申込先 (社)日本サウナ協会・事務局
TEL 03-5275-1541 FAX 03-5275-1543
- ◇締切 平成15年10月20日(金)

〔スケジュール〕

- ◆11月5日(水)
 - 12:00~ 受付 <東京ドームホテル・B1(シンシア)>
 - 13:00~ 開会挨拶 協会会長 中野憲一
 - 13:10~13:40 <講演・第1講>
「spa. LaQuaの経営戦略」
(株)東京ドーム ラクア部 部長 長岡 勤氏
 - 13:40~14:20 <講演・第2講>
「テーマパーク温泉の方向性」
大江戸温泉物語(株) 取締役総支配人 関 欣哉氏
 - 14:30~15:30 <講演・第3講>
「温浴施設の開発トレンドとスーパー銭湯のボーダレス化」
総合ユニコム(株) 企画調査コンサルティング部 課長 岡庭峰夫氏
 - 15:40~17:10 <記念講演>
「リーダーのもつべき哲学」
宗教家・哲学者 高瀬廣居先生
 - 17:30~19:00 懇親会 (オーロラの間)
 - 19:30~ 体験入浴 《spa. LaQua》(自由解散)
- ◆11月6日(木)
 - 第7回JSAゴルフコンペ/横浜カントリークラブ
・東コースで開催。(参加費3,000円)
*プレイフィ約26,000円は各自精算
 - 大江戸温泉物語視察
(体験入浴@2,000円は個人精算)

猛暑の各地を訪ね

元気なエイサーに声援

九州一周学生献血キャラバン

九州の学生は血液の不足する時期、「はたちの献血キャンペーン」や「クリスマス献血」を街頭で呼びかけてきた。

夏期の血液枯渇に備えて学外活動として、九州沖縄各県を一周、各地の地元学生と献血の現状と未来に非常な危機感を抱いて、次代を担う人々へのことを訴えるため、キャラバンを八月一六日、沖縄を皮切りに同月二十四日、福岡到着の日程で実施。

今なお、輸血用血液を除く血液製剤は、その多くを外国に依存し、さらに出生率の低下や高齢者社会の到来など、輸血の将来は予断を許さない状況に直面した学生は、十三年前、全国に先駆け、九州学生献血推進



<spa LaQua> ヴィルデンシュタイン60℃(男性)。ストーブで500℃に熱せられた石が自動的に水槽に運ばれ大量の蒸気(ロウリュウ)を発生、熱気浴と芳香浴が楽しめる。

〔高瀬廣居先生のプロフィール〕
たかせひろい 一九二六年(昭和2年)東京生まれ。早稲田大学文学部卒業後、NHKに入社。「国会討論会」ほか政治・社会番組のプロデューサーを務めた後、テレビ朝日のニュースキャスター、ラジオ関東(現ラジオ日本)常務。現在、拓殖大学客員教授。さらに、宗教家・評論家として教育、政治問題など多方面で活躍。著書に「日本における政治と宗教」(山手書房新社)、最新刊に「母の心で子は育つ」(小学館文庫)など多数。
出版活動で日経経済図書文化賞、サントリー学芸賞を受賞。放送活動で民間放送連盟賞最優秀賞、芸術祭賞を受賞。

宮崎県支部事務局変更のお知らせ

七月の宮崎県支部定時総会で事務局長の退任により、事務局も左記のとおり変更となりました。

◆新事務局

〒880-0006

宮崎市千草町1-5番8号 ホテルマリックス内

宮崎県サウナ協会

◆事務局長 大山 明史(温泉ぼっぼっ)

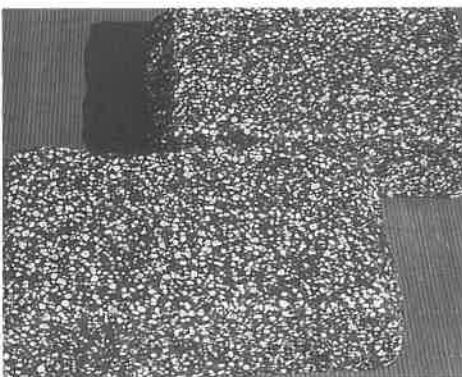
天然サウナ材料麦飯石生産販売



麦飯石鉱山背景



研磨麦飯石



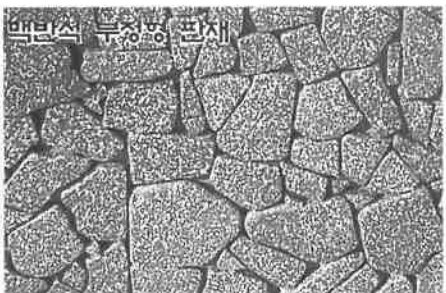
ストーブ用煉瓦



麦飯石高熱ストーブ



黄土鉱山背景



麦飯石不正形板材



麦飯石板材



麦飯石壁を築く

工事費は木材と同じくらいで
寿命は20年以上です。

有限会社 磁山実業
TEL:04-7193-1168 FAX:04-7193-1189
http://www.jaoksan.co.kr
〒277-0923 千葉県東葛飾郡沼南町塚崎964-5

代理店及び
社員募集

サウナ設備設置基準

火災予防技術情報第27号として提供

電気サウナ設備編

第1章 総則

1. 目的

この基準は、消防法、火災予防条例等の関係法令によるほか、離隔距離等、安全装置及び維持管理に関し、社団法人日本サウナ協会による自主基準を定め、電気サウナ設備を原因とした火災発生の防止を目的とする。

2. 適用範囲

※1 最大30kWとした理由

1. サウナ設備はサウナ室に熱源(サウナ放熱器)を設置するの(1)台当たりのサウナ放熱器の容量に条件設定し、熱源の過大化を防止することが、安全対策を講じる上で有効である。

2. 実績のある30kW以下を対象とした。なお、30kWを超えるものについては別途検討する。

※2 離隔距離等について

サウナ施設は、火災予防上安全な距離を保つ位置に設けることとされており(消防法施行令(昭和36年政令第37号)第5条第1項第1号)、壁、天井等が不燃材料で有効に仕上げをされていない場合等については、告示により決定

この基準は、電気サウナ設備のうち、1台の最大消費電力が30kW以下(※1)のものに適用する。

3. 用語の定義

(1)電気サウナ設備とは、(2)に掲げる電気サウナ放熱器及び当該放熱器に付属する機器装置(操作盤、温度調節器、温度過昇防止器等)をいう。

(2)電気サウナ放熱器とは、電気を熱源として高温を発生

される可燃物の表面温度が100℃を超えない距離(「対象火気設備等及び対象火気器具等の離隔距離に関する基準(平成14年消防庁告示第1号)」第三により決定される距離、以下「離隔距離」といふ)が必要とされる。

サウナ設備は、その使用される環境が特殊なことから、本「サウナ設備設置基準」では、離隔距離の他に、壁、天井等について、建築物の仕上げ、構造等にかかわらず、保つべき火災予防上安全な距離(以下「保有距離」といふ)を必要としている。

なお、これら「離隔距離」および「保有距離」を総称して「離隔距離等」といふこととする。

させる次に掲げる装置をいう。

- ア 対流型放熱器
- イ 遠赤外線放射装置
- ウ 対流・遠赤外線放射併用型装置
- エ その他の放熱器

(3)対流型放熱器とは、サウナ放熱器のうち、対流により高温底湿の空気をつくる装置をいう。

(4)遠赤外線放射装置とは、サウナ放熱器のうち、遠赤外線を放射させ、高温底湿の空気をつくる装置をいう。

(5)対流・遠赤外線放射併用型装置とは、サウナ放熱器のうち、対流と遠赤外線を併用して、高温底湿の空気をつくる装置をいう。

(6)その他の放熱器とは、(3)、(4)又は(5)以外のサウナ放熱器をいう。

(7)サウナ室とは、サウナ放熱器を設け、その特性により人体の発汗を促進させる室をいう。

第2章 サウナ設備等の構造及び設置要領

1. 基本事項および構造

(1)サウナ放熱器は、壁、床等に堅固に固定すること。

(2)サウナ室には、異常に温度上昇したときに自動的に電源を遮断することができる自動停止装置を設けること。

なお、自動停止装置の温度

この「サウナ設備設置基準」は、平成8年8月、東京大学大学院工学系研究科の鎌田元康教授を委員長に、消防庁はじめ主要消防局、関係団体より構成する委員会において策定したものを、平成15年1月の消防法改正に伴い改定したものです。

なお、消防庁予防課において、火災予防技術情報提供に関する審査の結果、平成15年8月6日付で火災予防技術情報第27号として地方消防関係機関に提供されました。

検出には、温度ヒューズが組み込まれていること。

(3)温度調節器及び温度過昇防止器は、サウナ室の床から天井までの高さの概ね2/3以上の位置に取り付けること。

(4)ファンを用いるサウナ放熱器の場合は、ファン停止の際に熱源の電源を遮断することができ装置を設けること。

(5)サウナ放熱器には容易に人が触れることができないような囲い、柵等を設けること。

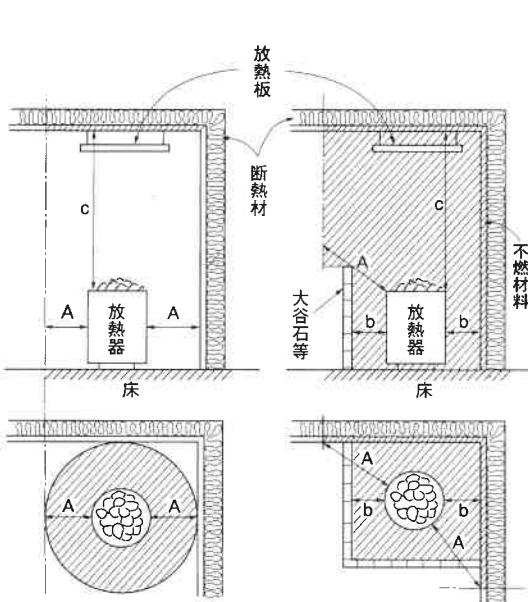
2. サウナ設備の設置要領(離隔距離等)

(1)対流型放熱器の場合、天井、壁、床、椅子等との離隔距離等(※2)及び周辺の仕上げは図1に示すとおりとする。

(2)遠赤外線放射装置の場合、天井、壁、床、椅子等との離隔距離等、周辺の仕上げについては図2に示すとおりとする。

(3)サウナ放熱器の周囲には図(4面ごと)に

図1 対流型放熱器の離隔距離等及び周辺の仕上げ



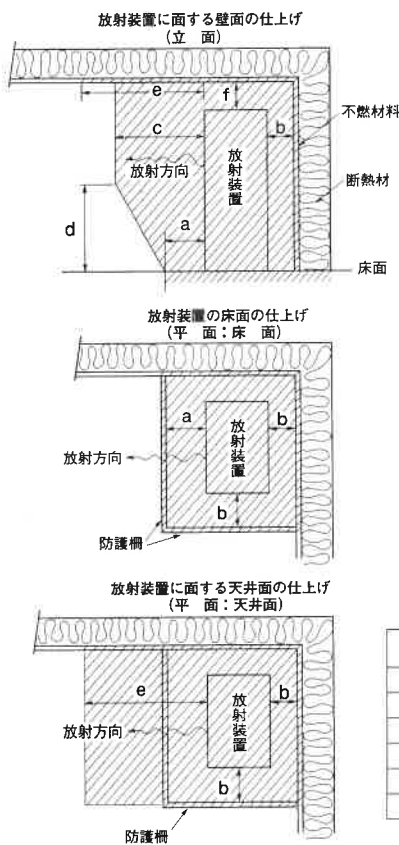
離隔距離等	定格消費電力7.5kW以下	7.5kWを超え15kW以下	15kWを超え30kW以下
A	25cm以上	50cm以上	100cm以上
b	10cm以上		20cm以上
c		100cm以上	

(Aは離隔距離、bおよびcは保有距離)

注) 斜線部分の天井、壁及び床は、天井面にあつてはロックウールの吸音板、壁面にあつては杭火石、床面にあつてはコンクリート又はこれらと同等以上の遮熱性を有する不燃材料で仕上げること。

また、断熱材にあつては、有効に遮熱できる不燃材料とし、厚さ25mm以上で密度24kg/m³以上のロックウール、グラスウール等とすること。

図2 遠赤外線放射装置の離隔距離等及び周辺の仕上げ



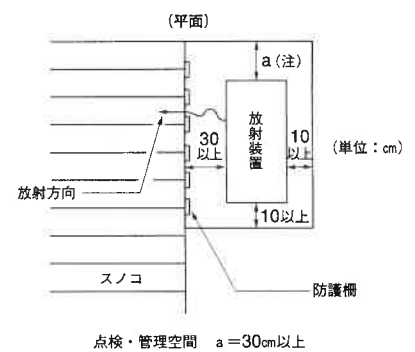
不燃材料で仕上げなければならない範囲	
a	30cm以上
b	10cm以上
c	60cm以上
d	100cm以下
e	90cm以上
f	20cm以上

(a~fは保有距離)

注) 斜線部分の天井、壁及び床は、天井面にあつてはロックウールの吸音板、壁面にあつては杭火石、床面にあつてはコンクリート又はこれらと同等以上の遮熱性を有する不燃材料で仕上げること。

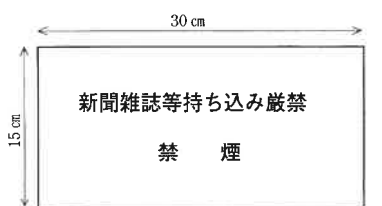
また、断熱材にあつては、有効に遮熱できる不燃材料とし、厚さ25mm以上で密度24kg/m³以上のロックウール、グラスウール等とすること。

図3 点検・管理空間(平面図)



注) 両側面及び背面の3面が壁に囲まれた場所に遠赤外線放射装置を設置する場合は、どちらか一方の側面に点検・管理空間を確保すること。

図4 標識



文字：白色
地：赤色

(3面よりつづく)

3に示すとおり、点検・管理のための空間を確保すること。

(4)対流型放熱器及び対流・遠赤外線放射併用型装置の対流方向のサウナ室の天井部分には、対流熱を有効に拡散できる防熱板(金属または不燃材料による)を天井面から15cm以上離して設けること。なお、当該防熱板は対流型放熱器又は対流・遠赤外線放射併用型装置の平面外形の寸法以上のものとする。

(5)図1、2に規定する離隔距離等又は仕上げによらないもの、対流・遠赤外線放射併用型装置及びその他の放熱器については、国際電気規格(60335-1-2-53)(※3)に準拠した試験によるデータを、火気使用設備の設置届出書を所轄消防機関へ届出の際に添付すること。

(6)国際電気規格(前出)により認証を受けたものをその認証どおりに設置しようとするときは、その認証データ

※3 国際電気規格(IEC: International Electrotechnical Commission) 21521

1 国際電気規格とは、国際的に電気について拠るべき規則を定めたもの。

①IEC60335-1-2-53はサウナ用加熱器に関する個別要求事項であり、パート1(IEC60335-1)と併用される。

1988年に制定されたもの(第1版)が1997年に改訂(第2版)され、現在、国際的にサウナ用加熱器の認証スキームに活用されている。なお、現在、最も新しい規格は2002年に発行された第3版であるが、これは併用されるパート1版と異なり、まだ認証

タを火気使用設備の設置届出書を所轄消防機関へ届出の際に添付すること。

(7)サウナ放熱器を壁をはさんで背中合わせに設置する場合は、図1及び図2の斜線部分の壁のうち、背中合わせとなる壁を、下地を含め不燃材料で仕上げる。

3 サウナ室内の電気配線

(1)電線は次のいずれかによること。
ア MIケーブル
イ ケイ素ゴム絶縁ガラス編み組電線
ウ 上記ア又はイと同等以上の耐熱性及び耐湿性を有する電線。

(2)電線はMIケーブルを使用する場合を除き、金属管工事とし、コンクリート、モルタル等で1cm以上埋設すること。ただし、金属管工事では、これと同等以上の断熱措置を施した箇所に敷設する場合はこの限りではない。

(3)サウナ室の電気回路は専用の分岐回路とし、漏えい電流を有効に感知する装置を設けること。

のスキームには活用されていない。

個別規格としての第3版の内容は、第2版からの大きな変更はない。

②よって、今回は1988年版を基に、4面右下に加熱異常試験の概要を示した。

2 準拠とは

①IECの適用範囲は、定格入力力が20kW以下のサウナ用加熱器である。本設置基準は30kWまでであり、20kWを超えるもの及び図1、2に規定する離隔距離等または仕上げによらないもの、対流・遠赤外線放射併用型装置及びその他の放熱器については国際電気規格に準拠した試験によること。

②現場設置の温度試験(加熱試験、異常試験)は定格電圧で行う。

(4)サウナ室のサウナ放熱器等には接地工事を施すこと。

第3章 維持管理(保守・点検・清掃等)

1 日常に行う事項

(1)運転・停止スイッチの作動を確認すること(スイッチの「入」「切」に反応するか)。

(2)温度調節器の作動を確認すること(調節器を操作したときに正常に作動するか)。

(3)サウナ放熱器の能力が出てくるかを確認すること(温度があらかじめ設定した値を逸脱してないか)。

(4)サウナ放熱器の周辺に可燃物がないように清掃を行うこと。

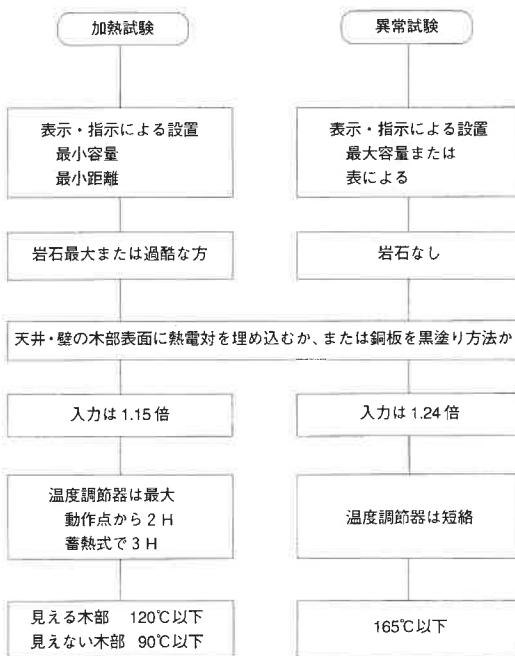
2 定期的に行う事項

(1)月1回程度行う点検
ア サウナ放熱器の運転電流値を確認すること。

(2)年1回程度行う点検
イ サウナ放熱器及び電路の絶縁抵抗値を確認すること。

ウ 漏電遮断器の作動を確認すること。

国際電気規格(IEC60335-1、60335-2-53)による加熱、異常試験の概要
(第1版 1988)



の点検をすること。

3 標識の表示

サウナ室の出入口などの見やすい位置に、図4に示す標識を掲示すること。

第4章 法令等の順守

サウナ施設の設置に当たっては、第1章から第3章の基準によるほか、関係法令を順守すること。

ガスサウナ設備編

第1章 総則

1 目的

この基準は、消防法、火災予防条例等の関係法令によるほか、離隔距離等、安全装置及び維持管理に関し、社団法人日本サウナ協会による自主基準を定め、ガスサウナ設備を原因とした火災発生の防止を目的とする。

2 適用範囲

この基準は、ガスサウナ設備のうち、1台の最大ガス消費熱量が6000kcal/h(7kcal/h(50kW)以下(※1)のもの)に適用する。

3 用語の定義

(1)ガスサウナ設備とは、ガス

(2)ガス遠赤外線放射装置とは、遠赤外線放射装置と燃焼制御装置(ガスバーナーの燃料遮断弁、燃焼用ファン、その他の燃焼を制御する装置)からなり、放射管の中でガスを燃焼させることにより放射管表面から遠赤外線を放射させ、高温低湿の空気をつくる装置をいう。

(3)サウナ室とは、ガス遠赤外線放射装置を設置し、遠赤外線により人体の発汗を促進させる室をいう。

(4)機械室とは、ガスサウナ設備の燃焼制御装置を設置する室をいう。

※1 最大43000kcal/h(50kW)とした理由

実績を踏まえて最大ガス消費量を43000kcal/hとした。なお、6000kcal/h以下あるいは43000kcal/hを超えるものについては別途検討する。

※2 一定の安全性が確認されたもの

「財団法人ガス機器検査協会等の第三者機関において実施する検査に合格したものがある。」

※3 離隔距離等について

「電気サウナ設備編」2. サウナ設備の設置要領(離隔距離等)の注記(※2)と同じ。

※4 貫通部1500cm以下とする根拠

第2章 サウナ設備等の構造及び設置要領

1 基本事項及び構造

ガス遠赤外線放射装置は、一定の安全性が確認されたもの(※2)を使用することとする。

ア 遠赤外線放射装置は床面に堅固に固定すること。

イ 放射管は耐熱性及び耐火性のある材料を使用し、かつ燃焼排ガスが、

室内に漏れない構造であること。

ウ 燃焼排ガスは、排気筒により有効に屋外に排出すること。

エ 遠赤外線放射装置からの放射方向には、不燃材料による防護柵を設けること。

(2)燃焼制御装置

ア 燃焼制御装置は機械室の床面に堅固に固定することとし、サウナ室に設

けること。

韓国式健康法・生高麗人参ジュース・本物の味が大好評!



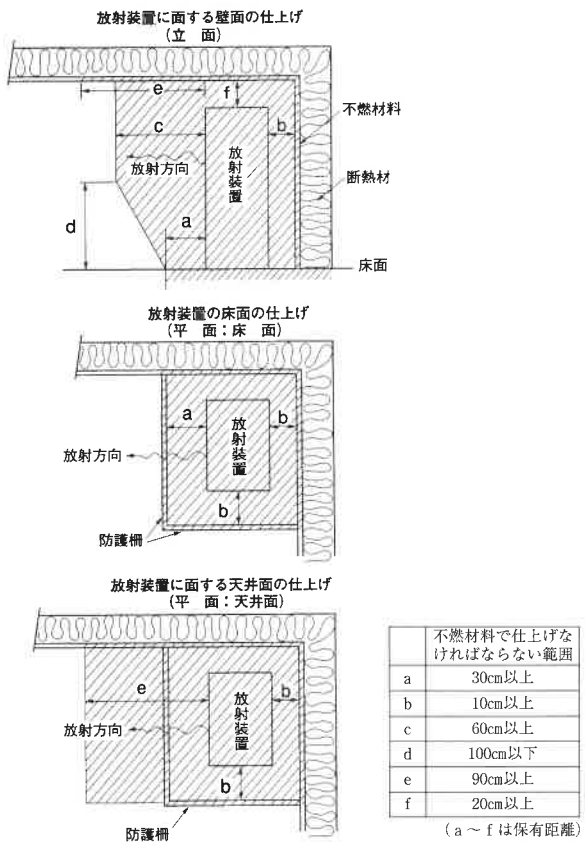
クララは昔から体にいいと珍重されてきた生高麗人参の販売を始めました
お客様から好評の生高麗人参を貴社のビジネスに取り入れてみませんか?
生高麗人参ジュースは疲労回復、滋養強壮、胃の弱い方にもお薦めしたい韓国式健康法です。
●お試しは提供店で●ディデアン(東京都・江東区)、ホテルマリックスラグーン内ドリンクコーナー(宮崎市)、アーバンクアキャッスル1F「エレガンシー」(名古屋市)、臥龍温泉(岐阜県高山市)

●生高麗人参●
貴社のドリンクコーナーに韓国式健康ジュースを取り入れてみませんか。

●～ホテルマリックスラグーンの声～●
始まりは、2月に企画した韓国ツアー。韓国で初めて生高麗人参ジュースを飲まれたお客様に、日本でも健康ジュースを飲み続けたいというご要望をいただいたことでした。当初は顧客サービスの一環のつもりでホテル内のドリンクコーナーで生高麗人参ジュースを始めたのですが、予想以上にお客様の反応が大きく、今では本格的なメニューになりました。

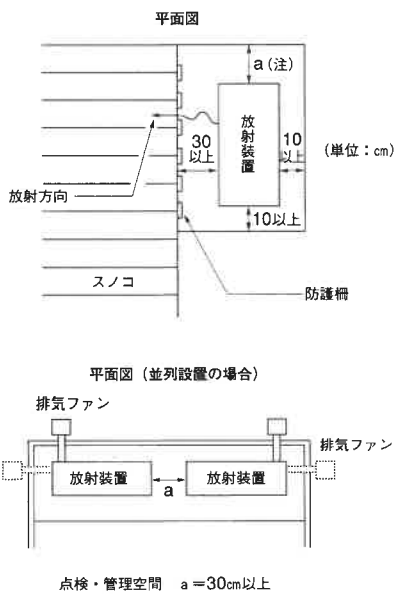
アカスリ健康法
申潤玉とアカスリ研究会
美容と健康のためにアカスリをしよう!
申潤玉著・毎日新聞社刊『アカスリ健康法』
正しいアカスリを徹底紹介した必読の健康書です。

図1 遠赤外線放射装置の離隔距離等及び周辺の仕上げ



注) 斜線部分の天井、壁及び床は、天井面にあつてはロックウールの吸音板、壁面にあつては杭火石、床面にあつてはコンクリート又はこれらと同等以上の遮熱性を有する不燃材料で仕上げること。
また、断熱材にあつては、有効に遮熱できる不燃材料とし、厚さ25mm以上で密度24kg/m³以上のロックウール、グラスウール等とすること。

図2 点検・管理空間



注) 両側面及び背面の3面が壁に囲まれた場所に遠赤外線放射装置を設置する場合は、どちらか一方の側面に点検・管理空間を確保すること。

イ 燃焼装置が密閉型のも
置しないこと。
ウ ガスの遮断弁は最高使用圧力に十分耐え得る構造のものとし、これを二重に設置すること。
エ 燃焼装置には、疑似信号などによる誤作動の起こらない火災検知器を設け、火が消えた場合に自動的にガスを遮断する構造であること。
オ サウナ室の温度が異常に上昇したときに自動的にガスを遮断することができ、自動停止装置を設けること。なお、自動停止装置の温度検出には温度ヒューズが組み込まれていること。
カ 温度調節器及び温度過昇防止器は、サウナ室の床から天井までの高さの概ね2/3以上の位置に取り付けること。

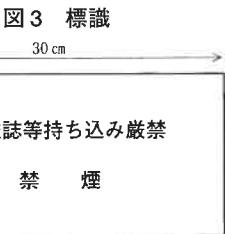
キ 燃焼に必要な空気はサウナ室以外の場所から供給すること。また、燃焼に必要な空気をファンによって供給する場合は、ファンの作動が風圧スイッチなどによって検出された後でなければ、点火動作が行えない構造であること。
(3)機械室
ア 不燃材料で造られた壁、柱、床及び天井(天井のない場合)にあつては、梁または屋根)で区画され、かつ、窓及び出入口等に防火戸(建築基準法施行令第109条第1項に定める防火戸をいう)を設けた場所を機械室とすること。
イ 機械室の空気取り入れ口は、直接屋外に通じていること。ただし、燃焼空気が有効に得られる位置に設けられる場合にあつてはこの限りではない。
ウ 燃焼用空気取り入れ口は、強制排気式の場合にあつては排気筒断面積以下

上の面積とすること。
2. サウナ設備等の設置要領(離隔距離等)
(1) 遠赤外線放射装置と、天井及び壁、床、椅子等との離隔距離等(※3)は図1に示すとおりとすること。
(2) 遠赤外線放射装置周辺の天井、壁及び床の仕上げは、図2に示すとおりとすること。
(3) 遠赤外線放射装置の周囲には図2に示すとおり、点検・管理のための空間を確保すること。
(4) 給排気管のサウナ室貫通部分は、その面積を1500cm²以下(※4)とし、有効に防火区画すること。
(5) ガス遠赤外線放射装置を壁をはさんで背中合わせに設置する場合は、図1の斜線部分の壁のうち、背中合わせとなる壁を、下地を含め不燃材で仕上げること。
3. サウナ室内の電気配線
(1) 電線は次のいずれかによること。
ア M Iケーブル
イ ケイ素ゴム絶縁ガラス

編み組電線
ウ 上記ア又はイと同等以上の耐熱性及び耐湿性を有する電線。
(2) 配線はM Iケーブルを使用する場合は、金属管工事とし、コンクリート又はモルタル等で1cm以上埋設すること。ただし、金属管工事で、これと同等以上の断熱措置を施した箇所に敷設する場合はこの限りではない。
(3) サウナ室の電気回路は専用の分岐回路とし、漏えい電流を有効に感知する装置を設けること。
(4) サウナ室の遠赤外線放射装置等には接地工事を施すこと。

第3章 維持管理(保守・点検・清掃等)

1. 日常に行う事項
(1) 運転・停止スイッチの動作を確認すること(スイッチの「入」「切」に反応するか)。
(2) 温度調節器の動作を確認すること(調節器を操作したときに正常に作動する)。
(3) 遠赤外線放射装置等の周辺に可燃物がないように清掃を行うこと。
(4) 機器(放射管を除く)の表面を乾いた布でよく拭くこと。
(5) 異常音の有無を確認すること。異常音がある場合は、回転稼働部の交換等適切な処置をすること。
2. 定期的に行う事項
(1) 空気の吸い込み口(機器の燃焼用空気取り入れ口、機械室の吸・換気口など)は月1回程度、詰まりがないか点検し、附着しているゴミ、ホコリなどを除去すること。



(2) 年1回程度、ガス遠赤外線放射装置等の構造部分の点検をすること。
3. 標識の掲示
サウナ室の出入口などの見やすい位置に、図3に示す標識を掲示すること。

用語 * 新語 ★ リデュース

リサイクルやリユースより優先させよう
廃棄物対策のキーワードは「3R」といわれている。すなわち、リサイクル、リユース、リデュースだ。リサイクル(再生利用)やリユース(再利用)は認知されてきたものの、耳慣れないのは「リデュース」だろう。これはリサイクル以前に廃棄物の発生自体を抑制するというもの。企業においては、原材料の効率的な利用や、使い捨て製品の製造・販売の自粛、製品の長寿命化などが求められており、一部の製造業ではすでに、製品のラインアップを減らしたり、修理や交換を視野に入れた部品の共有化などを進めている。
一方、家庭においても、使い捨て製品や不要なものを購入しない姿勢が求められる。たとえば、袋入りの野菜ではなく、バラ売りの商品を優先的に購入する、レジ袋や過剰包装を断る、ラップの使用を控えるなどの取り組みが必要だ。これまで国や自治体ではリサイクルの啓蒙に力を入れてきたが、ここへきて優先順位をリデュース、リユース、リサイクルへと転換した。循環型社会に向けて、ゴミを減らす努力、ものを捨てない生活習慣が求められている。

新会員紹介(敬称略)

- 次の企業が社団法人日本サウナ協会に加盟されました。よろしくお願ひ致します。
- 本部賛助会員(平成15年9月1日付け)
 - ▽会社名 有限会社 磁山実業
 - ▽代表者 代表取締役 李 潤文
 - ▽所在地 千葉県東葛飾郡沼南町塚崎964-5
 - TEL・FAX 047(193)1168
 - http://www.jaoksan.co.kr
 - ▽取扱業種 サウナ材、浄水材、健康ベッド、黄土
 - 本部賛助会員(平成15年9月1日付け)
 - ▽会社名 不二熱学工業株式会社東京支店
 - ▽代表者 支店長 木谷 達夫
 - (担当者 福井 恵)
 - ▽所在地 東京都中央区銀座8丁目2番16号
 - TEL 03(3574)1644
 - TEL 03(3574)1644
 - FAX 03(3574)1792
 - ▽取扱業種 「可動式麦飯石サウナ」
製造・販売・取付工事

多彩な秋の事業展開!

〈関西〉理事会・定例会議

関西支部は、九月二日午後二時から「理事会」、同三時から「定例会議」を道頓堀ニュージャパン7F会議室で開催。本部より中野会長、中野専務理事、若林事務局長が出席した。主な議案は、恒例の十月七日秋のサウナ健康の日の実施。第一線幹部研修会の開催予定。関西ホテル・レストランショーへの出展計画など、多彩な秋の事業展開をきめた。

開会にあたり洪里会長があいさつ。「この強烈な残暑が、もっと早く来ればよかったのといった思いもありますが、サウナは毎日のサービスの積み重ねですから、毎日の仕事が大ごとがんばってください。とくに例会での業績情報交換は、いろいろ凝縮されているので、仕事にプラスにし

てほしい。また、秋の行事について活発にご討議ください」と述べた。議事の前に新人会の「クア・リゾートはいから村」が紹介され、同社の箕谷常務、星合総支配人があいさつ。続いて洪里会長を議長に指名して議事に入った。

「(1)恒例の「秋のサウナ健康の日」行事 関西が独自に実施している「秋のサウナ健康の日」は、例年どおり十月七日は「入泉料1000円」の統一サービスマスターとする。また、スポーツ2紙に広告、プレスリリース、同支部のインターネット、各店で飾る「のぼり」などによるPR活動も従来どおり行う予定。洪里会長は「十年以上継続してきたが、継続か、別の方法がよいのか、皆さん

の発展的な意見がほしい。また、販促につながる方法を考えたい。それらをよく検討し、来年は新しい提案をしたい」と要望した。「(2)献血促進協賛の「入泉ご招待券」は中止 日赤に協力して、春は全国的に、秋は関西独自に献血促進活動を展開して、日赤血液ルーム、献血車で献血された方に「入泉ご招待券」をプレゼントしてきたが、厚生労働省医薬局長の通知を受けて、この協賛を中止することにした。この経緯について、若林事務局長は「去年からこの問題があり、今年五月の厚生労働省医薬局長通知で、入泉ご招待券の配布はできなくなった。ただし、協会の募金活動による献血関連車両の贈呈は従来どおり」と説明。

(3)「業績情報交換」で発 表と質疑 今年上期(一月〜七月) の客数、売上の前年同月対 比。マツサージ、アカスリ、 飲食の売上比率、客単価の 推移について、アンケート をまとめた資料により、各 店から発表があり、質疑が 行われた。

(4)ホテル・レストラン 並びに温泉・温浴施設 特集ショーに出展

今年十一月十九日(水)〜二十一日(金)の三日間、インターネットス大阪で開催される「第十回関西ホテル・レストランショー/関西食品・飲料展」(主催・日本能率協会ほか)に、関西支部あけて出展する。岩元副会長は「出展はPRと会員拡大がねらい。プロジェクトチームで企画を詰める」と説明。会場は、2号館がホテル・レストラン、3号館の一部が温泉・温浴施設のブース。関西支部は、協会の運営、活動状況、店舗紹介など、また、賛助会員六社も出展する。

(5)第一線幹部研修会開催 の予定 飲食部門マネジメントに 関する四回目、最終回となる 同研修会を十月九日午後 一時から道頓堀ニュージャ パン会議室で開催する。

サウナあれこれ 「ストープ容量」

④

中山 真喜男
サウナ管理士講師

某社のカタログで、サウナ室の容積とストープ容量の関係をみますと、表4-1のようになります。

これは何故でしょうか。サウナ室に見合ったストープを選定するには、2通りの考え方をします。

一・使用状態での熱損失を計算する。
二・立ち上がり時間を検討する。

一・の熱損失計算では、壁天井等の外表面からにける容積当たりの外表面積比を計

算すると、1対0.42となります。二の立ち上がり時間は、サウナの用途によって変わります。営業用のサウナであれば、ほとんど連続運転。夜中にサウナの使用を止めても、朝までサウナ室は冷えません。朝スイッチを入れれば、すぐに使用出来る温度になります。ですから、初めの試運転の時に、立ち上がり時間が、2〜3時間かかって問題にはなりません。熱損失計算が優先されます。

しかし家庭用のサウナの場合、週末にサウナに入ろうとスイッチを入れても、時間がかかって、なかなか入れないのでは問題です。30分〜1時間使用出来なければなりません。図4-1は立ち上がり時間の一例ですが、夏と冬では、これだけ違いが出るこ



図 4-1

サウナ室容積 (m³)	ストープ容量 (kW)	容積当たりのkW (kW/m³)
4.5	4.5	1
72	30	0.41

表 4-1

立ち上がり時間は、いろいろな要素によって変わります。例えば、1m³当たりのkW、断熱仕様、立地条件、測定機器等です。

(注) データはストープ容量1.5kW/m(カタログ公称能力)。温度測定はサーモユニット表示による。

metos SAUNA

新感覚のサウナ、新発売!!

炉で400℃に焼かれた特殊な岩石が、緩やかな弧を描き水槽へ運ばれ、乾燥した空間に、熱気を帯びたマイルドで心地よい蒸気「リョウリュウ」が瞬間に広がる。これまでの常識を遙かに越えた、新感覚を体験できるサウナ。 [実用新案]

アルパインサウナ

透過するように輝く光の演出から始まり、スコールが灼熱の岩石に降り注ぐ。瞬間に、熱風と心地よい蒸気「リョウリュウ」が発生し、肌で感じる爽快感がサウナを劇場に変えた。かつて体感したことのないサウナの醍醐味。

[特許出願中]

ウォーターセレモニー

中山産業株式会社
http://www.nakayamasangyo.co.jp

●東京都中央区銀座3-11-5 ㊟104-0061 ㊟(03)3542-0333
●大阪市西区堀本町1-6-6 ㊟550-0004 ㊟(06)4803-0168

●札幌市中央区大通東7丁目 ㊟060-0041 ㊟(011)272-3201
●名古屋市千種区仲田2-18-6 ㊟464-0074 ㊟(052)763-2811

●仙台市泉区中央3-18-4 ㊟981-3133 ㊟(022)371-3550

●福岡市博多区綱島町2-2 ㊟812-0024 ㊟(092)281-1773